

平成 23 年度学芸員専門アドバンスト・コース実施のお知らせ

国立科学博物館では自然科学系博物館等に勤務する中堅学芸員を対象に、一層の資質向上を目的として高度な内容の研修を実施いたします。

1. 主 催:独立行政法人 国立科学博物館、全国科学博物館協議会
2. 期 間:平成 23 年 11 月 8 日(火)～11 月 11 日(金)
3. 会 場:

動物コース	国立科学博物館 筑波地区	(茨城県つくば市天久保 4-1-1)
植物コース	国立科学博物館 筑波地区	(茨城県つくば市天久保 4-1-1)
両コース共通	国立科学博物館 上野本館	(東京都台東区上野公園 7-20)
4. 内 容:動物コースと植物コースの 2 コース
詳細は P4(動物コース)・P5(植物コース)をご覧ください。
5. 対 象:
自然科学系博物館またはその他の博物館等において自然科学系部門を担当する中堅学芸員等専門職員の方
6. 募 集:20 名(各コース 10 名、定員の半数に達しない場合は中止とすることがあります)
7. 受講者の推薦手続き:
各所属先の長は適任者を選考のうえ、9 月 30 日(金)必着で受講申込調書(別紙様式 1)および推薦書(別紙様式 2)各 1 部を下記宛てにご送付ください。
8. 受講者決定:
国立科学博物館長は各所属先の長の推薦に基づいて受講者を決定し、各所属先の長に通知いたします。
9. 修了証書:全課程を修了した方には修了証書を発行いたします。
10. 受講費:
 - (1)受講費用は無料です。
 - (2)受講に要する教材費等実費・保険料・旅費等は受講者側の負担となります。
11. 研修に関する問い合わせ及び受講申込者調書の提出先
国立科学博物館 事業推進部 学習企画・調整課 アドバンスト・コース担当 橘川・秋山
〒110-8718 東京都台東区上野公園 7-20
TEL:03-5814-9876・9877 FAX:03-5814-9898

動物・植物コース 主会場（両コース共通）



- ・テクノパーク大穂行き(3番乗り場) → 「筑波実験植物園前」下車(片道約10分、160円) → 徒歩約5分
又は「筑波技術大学」(片道約11分、190円) → 徒歩約2分
- ・筑波大学循環左回りコース(5番乗り場) → 「天久保池」下車(片道約10分、160円) → 徒歩約8分
又は「天久保2丁目」下車(片道約10分、160円) → 徒歩約12分

コーススケジュール

<動物コース>

期日	時間	内容	会場
8日 (火)	12:30	集合・受付	国立科学博物館 筑波地区
	13:00～14:00	開講式 オリエンテーション	
	14:00～17:00	コース別講座①	
9日 (水)	9:30～12:30	コース別講座②	
	12:30～13:30	昼食・休憩	
	13:30～16:30	コース別講座③	
10日 (木)	9:30～12:30	コース別講座④	
	12:30～13:30	昼食・休憩	
	13:30～16:30	コース別講座⑤	
11日 (金)	9:30～12:00	総合講座 閉講式	国立科学博物館 上野本館
	13:30～	展示見学	

<植物コース>

期日	時間	内容	会場
8日 (火)	12:30	集合・受付	国立科学博物館 筑波地区
	13:00～14:00	開講式 オリエンテーション	
	14:00～17:00	コース別講座①	
9日 (水)	9:30～12:30	コース別講座②	
	12:30～13:30	昼食・休憩	
	13:30～16:30	コース別講座③	
10日 (木)	9:30～12:30	コース別講義④	
	12:30～13:30	昼食・休憩	
	13:30～16:30	コース別講座⑤	
11日 (金)	9:30～12:00	総合講座 閉講式	国立科学博物館 上野本館
	13:30～	展示見学	

※ 閉講式後の展示見学は自由見学となります。

※ 自由見学時は、常設展をご覧いただけます。

※ 本年度は、節電等の状況により、スケジュール・内容が変更となる場合があります。

動物コース

講座① 無脊椎動物の系統における寄生虫の分布

講師：動物研究部 海生無脊椎動物研究グループ長 倉持利明

日時：11/8(火) 14:00-17:00

内容：原生動物から動物にいたる生物の系統において、寄生適応はどのように行われてきたかを解説し、主な寄生蠕虫の標本作成法、観察法を実習します。

講座② 植物的な形態をとる海産動物をどう説明するか

講師：動物研究部 海生無脊椎動物研究グループ研究主幹 並河 洋

日時：11/9(水) 9:30-12:30

内容：サンゴ、ヒドロ虫、コケムシ類などは、植物的な形態をとるゆえに、一般にその実体について誤解が多い動物です。しかし、特にサンゴなどは、環境問題を考える上でも、一般に対し正しい知識の提供が必要な動物です。そこで、本講座では、これらの植物的な形態をとる動物について来館者に正しい知識を提供するための説明手法を検討します。

講座③ 軟体動物の標本採集、保管、研究法 I・II

講師：動物研究部 海生無脊椎動物研究グループ研究主幹 齋藤 寛

動物研究部 海生無脊椎動物研究グループ研究主幹 長谷川和範

日時：11/9(水) 13:30-16:30

内容：軟体動物の採集方法や固定法、博物館標本として保管する方法について実習を行います。また、軟体動物に特有の問題を取り上げて、形態の観察や同定の方法、分類や生態に関する最新の研究状況についても紹介します。Iでは無板類、多板類、二枚貝類、IIでは腹足類、頭足類をとりあげます。

講座④ 甲殻類の採集、保管、研究法

講師：動物研究部 海生無脊椎動物研究グループ研究員 小松浩典

日時：11/10(木) 9:30-12:30

内容：国立科学博物館が行っている甲殻類の調査研究について紹介し、甲殻類標本の作製・保管方法を解説します。またワタリガニを材料に、カニの解剖を実習します。

講座⑤ 棘皮動物の分類・系統・進化

講師：動物研究部 海生無脊椎動物研究グループ研究主幹 藤田敏彦

日時：11/10(木) 13:30-16:30

内容：棘皮動物を対象として、分類体系やその進化について、最新の知見も交えて解説します。また、棘皮動物を扱うために必要な、標本作製の技術、および分類形質をどのように観察するかの実習を行います。

植物コース

講座① 植物Ⅰ 藻類の多様性

講師：植物研究部 菌類・藻類研究グループ研究主幹 北山太樹

日時：11/8(火) 14:00-17:00

内容：藻類の分類と系統について解説し、藻類標本作製の実習を行います。

講座② 植物Ⅱ 菌類の多様性

講師：植物研究部 菌類・藻類研究グループ研究員 保坂健太郎

日時：11/9(水) 9:30-12:30

内容：菌類の分類と系統についての解説を行います。

講座③ 植物Ⅲ 菌類の標本製作法・管理法

講師：植物研究部 菌類・藻類研究グループ研究員 保坂健太郎

日時：11/9(水) 13:30-16:30

内容：菌類の採集と標本製作・管理の実習を行います。

講座④ 植物Ⅳ 維管束植物の多様性

講師：植物研究部 陸上植物研究グループ研究主幹 門田裕一

日時：11/10(木) 9:30-12:30

内容：維管束植物の分類と系統についての解説を行います。

講座⑤ 植物Ⅴ 維管束植物の標本製作法・管理法

講師：植物研究部 陸上植物研究グループ研究主幹 門田裕一

日時：11/10(木) 13:30-16:30

内容：維管束植物の採集と標本製作・管理の実習を行います。

総合講座

日時: 11/11(金) 9:30-12:00

「科学系博物館における科学リテラシー涵養活動」

講師: 学習企画・調整課長 小川 義和

概要:

現代社会では、科学技術が日常生活の様々な場面で欠かせないものとなっており、人々が生活上の科学技術に関する諸問題に対し、合理的な判断が求められる場面が増えています。

これらに対応する能力であるサイエンスコミュニケーションと科学リテラシーについて解説し、科学系博物館における人々の科学リテラシーの涵養に資する学習プログラムの検討を行う予定です。



- ・JR「上野」駅公園口から徒歩 5 分
- ・東京メトロ銀座線・日比谷線「上野」駅から徒歩 10 分
- ・京成線「京成上野」駅から徒歩 10 分

学芸員専門研修アドバンスト・コース受講申込者調書

平成 年 月 日

職 名			
(ふりがな)		性別	
氏 名		年齢	
(ふりがな)			
現住所	(〒 -)		
	TEL - -		
勤務先	名 称		
	職 名		
	職務内容		
	所在地	(〒 -)	
		TEL - -	
	メールアドレス		
所持資格 (資格取得年月日)		(年 月 日)	
		(年 月 日)	
博物館の経験年数	年 カ月		
選択コース	<u>第1希望</u> <u>第2希望</u>		
当館で実施した学芸員 専門研修の受講歴			
備 考			

推 薦 書

平成 年 月 日

独立行政法人
国立科学博物館長 殿

所属先の長
氏 名 印

学芸員専門研修アドバンスト・コース受講者の推薦について

このことについて、下記の者を推薦します。

記

所 属 ・ 職 名	氏 名